

中央会ふくい

No.175

Collaborate Fukui Chuokai 2020

特集 ものづくり補助金 活用事例



大豆本来の素朴な甘味が噛むほどに美味しい蒸し大豆です。



◎ 第71回中小企業団体全国大会(鹿児島)

◎ 組合 TOPICS

企業組合特集(企業組合新ちゃんみそ)
さばえものづくり博覧会
技の祭典



福井県中小企業団体中央会

<https://www.chuokai-fukui.or.jp/>

E-SODAN

～いつでも経営相談室～

中小企業のみなさまが抱える悩みに、
いつでもどこでもお答えする、オンラインの相談室です。



24時間
受付中

AIチャットボットが
無料で答えます。

パソコン、スマホ、タブレットから利用できます。



平日
10～17時
受付中

専門家とのチャット無料で
利用できます。(1回30分以内)

AIチャットボットが答えられない時に
中小機構の専門家がチャットで対応します。



いますぐ E-SODAN

<https://bizsapo.smrj.go.jp/>

E-SODAN

検索



Be a Great Small.
中小機構

中小企業 北陸本部

〒920-0031 石川県金沢市広岡3-1-1 金沢パークビル10階
TEL.076-223-5761 (代表)

PICK UP

企業組合 新ちゃんみそ

企業組合 新ちゃんみそのオススメ商品をご紹介します！



新ちゃんみそ

『新ちゃんみそ』は地元福井の大豆・米でつくられた無添加のてづくり味噌です。9ヶ月寝かせ発酵させた味噌は、味噌汁をはじめ様々な料理にも合います。安心・安全・高品質の味噌をぜひご賞味ください★

販売場所：丹生膳野菜、福井市内のAコープ各店など

大豆のお菓子（きなこ豆・揚げ豆・しょうが豆）

- ・きなこ豆 きなこと味噌の甘味、美味しさが子どもにも大人気！
- ・揚げ豆 唐辛子をまぶしたピリ辛のお菓子です。
ビールのお供にどうぞ！
- ・しょうが豆 優しいしょうがの甘味が美味しい！

もちろん大豆、きなこ、しょうがなどは福井県産のものを使用しています。ぜひ県外の方への手土産にどうぞ★



3種類の豆菓子が入った詰め合わせボックスが12月から販売開始されました！



販売場所：丹生膳野菜◎、PLANT-3清水店、ハピリン福福館◎、
銀座店「食の國福井館」、ふくい291青山店「ふくい南青山291」◎、
北陸自動車道北鯖江PA◎ ◎詰め合わせボックス取扱店

contents

Collaborate Fukui No.175

2	新年のご挨拶
7	第71回中小企業団体全国大会（鹿児島）開催 サイバーセキュリティ対策セミナー開催
8	中小企業等協同組合法施行70周年及び 中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典開催 行事予定
9	福井青年中央会 活動紹介 福井県レディース中央会視察研修のご案内
10	FUKUIジョブフェアを開催（人材確保等支援事業）
11	企業組合特集 企業組合新ちゃんみそ
12	組合TOPICS さばえものづくり博覧会 テクノフェア
13	技の祭典
14	ものづくり補助金 活用事例紹介（株式会社鯖江工業所）

広告募集

Collaborate Fukui に広告を
掲載しませんか？

★Collaborate Fukuiは会員組合や関係機関に年4回発刊しています★

組合や組合員企業にPR、宣伝をしたい組合・企業を大募集！

イベントの告知等にもご活用ください！

年間を通して、1回だけなど掲載方法やサイズは様々！

福井県中小企業団体中央会
TEL 0776-23-3042

お問い合わせは
中央会まで





新年のご挨拶

福井県中小企業団体中央会

会長 稲山 幹夫

新年あけましておめでとうございます。

令和2年の新春を迎えるにあたり、本会の会員組合の皆様、関係団体の皆様をはじめ、県内中小企業・小規模事業者関係の皆様にご挨拶を申し上げます。

我が国経済は、緩やかな景気回復が続いていますが、地域の事業者の規模によって景況感にばらつきがみられ、中小企業・小規模事業者においては、景気回復の実感を未だ得られない厳しい状況にあります。

また、本県においては有効求人倍率が2倍を超える状況が続くなど深刻な人手不足となっているほか、経営者の高齢化が進む中、事業承継問題が喫緊の課題であります。本会では、それぞれの中小企業・小規模事業者が持ち前の機動性、柔軟性、創造性を発揮し、経済の好循環を享受し、地域経済発展を支えることができるよう中小企業のニーズに応じた多様な連携組織等の支援を行ってまいりました。

平成30年度補正ものづくり補助金においては、本年度も引き続き本会が地域事務局を担い、中小企業・小規模事業者の皆様が生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行う取り組みを支援するとともに、過年度同補助金を活用した事業者のステップアップを支援するフォローアップ事業では県内中小企業・小規模事業者の生産性向上、付加価値向上の支援に取り組んでまいりました。

昨年10月に導入された消費増税・軽減税率制度につきましては小売業や飲食業などあらゆる業界が対応に追われ、本会では消費税軽減税率制度への対応に関するセミナー開催や専門家派遣事業の実施により支援してまいりました。

働き方改革につきましては、中小企業における残業時間の上限規制が今年4月より適用され、2023年4月1日には月60時間超の残業の割増賃金率引上げの適用がされます。そのため、本会の補助事業の活用を提案し、制度が適用されるまでの準備を支援してまいりました。

昨年は、改元など日本にとって大きな変化のあった1年となりました。令和の意味するごとく希望に満ち溢れた新しい時代を切り開いていけるよう、会員の皆様をはじめ関係団体の皆様、中小企業の皆様とより一層連携を深め、地域経済を発展させるための支援機関としてご期待に応えられますよう役職員一同心新たに全力を投入する所存でございます。前年実施した本会各事業につきまして、関係各位のご協力に深く感謝申し上げますとともに、なお一層のご理解とご協力、そして積極的なご活用を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、ますますご発展される1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。

令和2年元旦



新年のごあいさつ

福井県知事

杉 本 達 治

福井県中小企業団体中央会の皆様、新年あけましておめでとうございます。お健やかに新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

天皇陛下が昨年五月にご即位され、新しい令和の時代が幕を開けました。県政も新時代を迎え、県民主役、徹底現場主義、市町協働を掲げて、県民の皆様と将来像を共有する「長期ビジョン」の策定を進めています。

今、福井県は、三年後の北陸新幹線福井・敦賀開業、そしてその先の大阪全線開業など、百年に一度のチャンスを迎えています。人口減少、長寿命化、技術革新などの環境変化の中、「チームふくい」一丸となって県勢を一段と引き上げ、「自信と誇りのふくい」を次の世代へと引き継いでいかなければなりません。

新しい年は、「長期ビジョン」をつくりあげ、実行に移す年です。新幹線開業対策を加速させ、福井の豊かな文化・歴史・食などを活かしたワクワクドキドキのおもしろい地域づくり、インバウンドを含む観光やUIターン促進など交流人口の拡大、新ビジネスの創出や魅力ある企業の誘致、先端技術の導入等による稼げる農林水産業の実現など、福井の可能性の拡大に向け、全力を尽くしてまいります。

また、子育て支援の拡充など将来世代を最優先にした人口減少対策の実行、子どもたちの個性を引き出し学びを楽しむ教育の推進、年齢・性別・国籍・障がいの有無に関わらず誰もが主役の共生社会の形成、地域医療や福祉の充実、災害に強い県土づくりなど、SDGsの理念に沿って、すべての世代がチャレンジできる社会、幸せ・安心を実感できる社会を目指します。

原子力・エネルギー政策は、国が確固たる道筋を示し、責任ある政策を実行するよう強く求めるとともに、県民の安全・安心を最優先に取り組んでまいります。再生可能エネルギーを含む多様なエネルギーを活用し、人や企業、技術、投資を呼び込み、将来にわたる地域振興につなげてまいります。

年頭に当たり、皆様のますますのご多幸とご活躍をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。



年 頭 所 感

近畿経済産業局

局 長 米 村 猛

令和2年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平成から令和へと改元され、新たな時代の幕開けに日本中が大いに沸きたった昨年、関西地域の経済は、緩やかな改善が続きました。また、6月にはG20大阪サミット、秋にはラグビーワールドカップが開催され、関西地域が世界から大きな注目を浴び、盛り上がりを見せました。

これから関西では、2021年にワールドマスターズゲームズ、2025年に大阪・関西万博が開催されます。世界から脚光を浴びるビッグイベントが開催されるこれからの数年間は、関西の更なるグローバル化・活性化の絶好のチャンスです。ベンチャー企業や中堅・中小企業の積極的なチャレンジや地域ブランドを軸として、地域の魅力を磨き上げ、関西全体の魅力が力強く全世界に発信されることが大いに期待されます。

近畿経済産業局では、本年、このように注目を集める関西地域の更なる発展のため、以下の3つのキーワードのもと、事業に取り組む所存です。

一つ目は、「ベンチャーエコシステムの機能強化」です。

関西では、国、自治体、大学、民間企業などでベンチャー支援が行われ、現在1,000社以上のベンチャー企業が存在し、活動しております。

今後はベンチャー企業が成長し、大企業も含めてオープンイノベーションに取り組めるような環境を広げるベンチャーエコシステムの強化が必要となってまいります。

当局では、若者、女性などの起業支援の取組である「LED関西」、「ベンチャー型事業承継」や製造業を核とした医療、バイオ、環境など幅広い領域に展開するベンチャー企業の発掘・育成に取り組むとともに、「関西ベンチャーサポーターズ会議」において、自治体や支援機関と連携した、オール関西での全国への情報発信、全国の起業家・投資家等を関西に惹きつける取組に尽力してまいります。

二つ目は、「地域のポテンシャルを活かした海外市場・海外需要の取り込み」です。

関西は、歴史・文化・伝統など優れたオンリーワンの地域資源が集積している地域です。地域経済のグローバル化を進めるためには、各地域が持つポテンシャルを活用して、差別化・高付加価値化を図り、地域のブランド力を高めていく取組を実行していく必要があります。

そのために、地域に近い存在である自治体や支援機関と協力して、伝統技術や文化も含めた地域資源と地域団体商標などが上手く活用されるように、それぞれの地域に適した鋭いブランド力強化の取組を支援してまいります。

三つ目は、「中堅・中小企業の支援」です。

関西には、多くのポテンシャルの高い中堅・中小企業が立地しております。

AI、IoTをはじめとしたデータ利活用に関連した技術革新が進展し、Society5.0の深化による経済社会の革新が進む中で、当局としても航空機、ヘルスケア、新素材、3Dプリンタなどの新しい分野を切り開く企業を積極的に支援してまいります。

また、中小・小規模事業者対策として、後継者不足、自然災害への対応力強化、人手不足、生産性向上といった課題を抱えている企業の経営基盤強化を支援します。具体的には、世代交代の時期を迎えている企業の事業承継の円滑化を促進していくとともに、自然災害等に負けない体制を整備するための事業継続力強化計画の策定支援などに取り組んでまいります。

加えて、持続可能な社会を実現するためにSDGsやスマートエネルギーの取組も推進し、関西経済の更なる強化へと結びつけてまいります。

以上申し上げたキーワードは、別の見方をすると「2025大阪・関西万博」に直接繋がっています。メインテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」と「未来社会の実験場」のコンセプトで、5年後に訪れる万博に向けて、今年は関西の力を結集する初めの年、丁度十二支の初年の子年です。

当局職員全員はもとより、関西のできるだけ多くの方々と「ONE TEAM」となってベクトルを合わせ、関西経済の更なる活性化を目指してまいります。

結びに経済産業行政への御理解と御協力をお願いするとともに、皆様の御多幸と御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



年頭に当たって

全国中小企業団体中央会

会長 森 洋

明けましておめでとうございます。令和2年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年6月に会長に就任後、初めて迎える新年であり、大変身の引き締まる思いであります。

昨年は、台風をはじめとした一連の風水害等による被害が相次いで発生し、甚大な被害を及ぼしました。被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げますとともに、一刻も早く復旧されますことをご祈念申し上げます。

また、11月26日には「中小企業等協同組合法施行70周年及び中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典」を開催しました。表彰の栄に浴されました受彰者の皆様方に対し心よりお祝い申し上げますとともに、そのご努力に深く敬意を表します。

会長として半年間を振り返りますと、自然災害による被害、深刻な人手不足、事業承継、消費増税と複数税率の導入、働き方改革などへの対応、最低賃金の引上げ、さらには米中の貿易摩擦による受注減少など、中小企業を取り巻く事業環境は、厳しさを増しております。

このような状況の中、中小企業においては生産性向上が急務であり、そのためには、個々の自助努力に加えて、中小企業組合による共同化、協業化や企業間の連携強化を図るなど、積極果敢に対応していくことが重要であります。

昨年11月7日に鹿児島市の鹿児島アリーナにて開催した「第71回中小企業団体全国大会」では、全国各地から中小企業団体の関係者3,000名が参集し、

- I. 中小企業・小規模事業者の生産性向上支援等の拡充
 - II. 中小企業の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
 - III. 震災復旧・復興支援、豪雨等による災害対策の拡充
 - IV. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備
- などを決議し、実現に向けて政府等に要望して参りました。

全国中央会は、令和の時代の新しい組合と中央会のあり方を見つめ、現場の声を大切にしながら、中小企業を代表する組織としての政策提言を行って参ります。また、「頼られる全国中央会」となるよう、業務執行体制の充実及び中央会の社会的なプレゼンス向上を図るため、都道府県中央会や全国団体と一体となって、会員の皆様に対する伴走型・提案型の支援の充実・強化を図っていく所存です。

本年7月には、いよいよ東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。世界に日本の中小企業の魅力を発信する絶好の機会であります。本年が中小企業組合と中小企業にとりまして、オリンピック・イヤーにふさわしい、活気に満ちた活力あふれる素晴らしい1年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和2年元旦



新年のごあいさつ

株式会社 商工組合中央金庫

福井支店長 出口 典 正

新年明けましておめでとうございます。

謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、福井県中小企業団体中央会、並びに会員の皆さまから頂戴したご支援、ご愛顧に対しまして厚く御礼申し上げます。

昨年のわが国経済を振り返りますと、中小企業の景況感は、中国向け輸出の弱含み等を背景に製造業には減速感がみられた一方で、非製造業は底堅い個人消費に支えられ、高水準を維持しました。ただし、人手不足を感じる中小企業は多く、引き続き、労働需給の逼迫による人件費負担の増加等が懸念されます。また今後、人口減少時代の本格到来やグローバル化の一層の進展により、中小企業の経営ニーズは、一段と高度化・多様化することが考えられます。

このような中、商工中金は、「商工中金経営改革プログラム」に沿って、「経営支援総合金融サービス事業」へ転換し、真にお客さま本位で長期的な視点から、中小企業組合と中小企業の皆さまの価値向上に貢献するという基本的な考えの下、お客さまとのリレーションを深化させ、真のニーズや課題に応じた最適なソリューションを提供してまいります。

具体的には、経営改善、事業再生および事業承継等を必要としている中小企業の皆さまや、リスクの高い事業に乗りだそうとしている中小企業の皆さまに対する支援に重点的に取り組んでまいります。そのために、日頃からのリレーションを通じてお取引先の課題やニーズを深掘りするとともに、中央会様をはじめ、地方公共団体、地域金融機関、外部専門機関等の各機関との連携・協業を密にしながら、当金庫の特長を活かしたソリューションを提供できる体制の整備と高度化を図ってまいります。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、今後とも格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶いたします。

第71回中小企業団体全国大会(鹿児島)が開催されました

11月7日(木)、鹿児島アリーナ(鹿児島市)にて第71回中小企業団体全国大会が開催され、全国から中小企業団体の代表者約3,000名、本県からは18名が参加しました。

本大会では、鹿児島県中央会・小正芳史会長が議長に、沖縄県中央会・島袋武会長、茨城県中央会・阿部真也会長がそれぞれ副議長に選任され、議事が進行し「中小企業・小規模事業者等の生産性向上支援等の拡充」など26項目を決議しました。

また、本大会において、優良組合(34組合)、組合功労者(86名)、中央会優秀専従者(22名)が表彰され、福井県からは組合功労者として福井県鋳物工業協同組合・西出邦男理事長が表彰されました。



★なお、来年度の中小企業団体全国大会は2020年10月22日(木)に茨城県で開催を予定しております。多数のご参加をお願いいたします。



栄えある受賞おめでとうございます

福井県鋳物工業協同組合
西出 邦男 代表理事

福井県中央会×福井県保険代理業協×三井住友海上火災保険(株) サイバーセキュリティ対策セミナーを開催

11月20日(水)、織協ビルにおいて福井県保険代理業協同組合ならびに経営支援連携に関する包括協定を締結している三井住友海上火災保険株式会社とサイバーセキュリティ対策セミナーを共同開催しました。

本セミナーでは、サイバー攻撃の実態や想定される被害、中小企業における体制整備の実態や中小企業が事前に講じておくべきサイバー攻撃対策のポイント等を解説しました。

本会では、今後も会員組合および関係機関と連携した取り組みを行ってまいります。



第1部	第2部
テーマ 「サイバー攻撃の実態と中小企業における対策のポイント」	テーマ 「リスクファイナンスの観点からのサイバーセキュリティ対策について」
講師 MS&ADインターリスク総研株式会社 リスクマネジメント第四部 事業承継マネジメント第一グループ 上席コンサルタント 五十嵐 大 氏	講師 三井住友海上火災保険株式会社 広域法人部営業第二課 課長代理 加藤 秀俊 氏

中小企業等協同組合法施行70周年及び 中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典開催

11月26日(火)、ANAインターコンチネンタルホテル東京にて中小企業等協同組合法施行70周年及び中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典が開催されました。式典では、経済産業大臣をはじめとする各代表者から総代に表彰状が授与されました。本県からは経済産業大臣表彰2組合、中小企業長官表彰1組合・3名、全中会長表彰9名が受表彰しました。表彰者は下記のとおりです。(敬称略)



受表彰の皆様 おめでとうございます

経済産業大臣表彰

協同組合ハニー
福井県板金工業組合

中小企業庁長官表彰

協同組合福井県建築設計監理協会
縫原 皓 (福井県電器商業組合)
塩谷 正之 (福井県自動車経自動車商協同組合)
中村 紀明 (敦賀市管工事協同組合)

全中会長表彰

細田恵美子 (協同組合福井県高速道路利用センター)
内藤 裕明 (福井県和紙工業協同組合)
吉田 雅聡 (福井県医療廃棄物処理事業協同組合)
渡部 善樹 (福井県ブロック協同組合)
近藤日出子 (越前打刃物協同組合)

水野日出雄 (福井県建設鉄工協同組合)
小島 泰子 (福井県眼鏡工業組合)
桑原 一吉 (福井県生コンクリート工業組合)
奥村 文雄 (福井県中古自動車販売商工組合)

令和2年3月までの主な行事予定

◆【第6回】消費税講習会

日 時：1月16日(木) 14:00～16:00

場 所：福井県中小企業産業大学校 特別教室

◆レディース中央会 研修会

日 時：2月6日(木) 14:00～

場 所：福井県自治会館 6階 602会議室

◆第2回外国人技能実習制度適正化事業 講習会

日 時：1月27日(月) 13:30～

場 所：福井県中小企業産業大学校 特別教室

◆中央会役員会・新春懇談会

日 時：2月13日(木) 16:00～

場 所：開花亭

◆青年中央会 新春懇談会

日 時：2月1日(土) 15:00～

場 所：灰屋

◆レディース中央会 視察研修会

日 時：3月5日(木) 10:00～

場 所：株式会社米五

ふくい青年中央会 活動紹介

～レクリエーション事業 ボウリング大会を開催しました～

11月23日(土)、「青年中央会ボウリング大会」を開催し、11青年部70人が参加しました。本事業は、スポーツを通じた青年中央会メンバーとの交流を目的に毎年種目を変えて行われているもので、今年は約7年ぶりとなるボウリング大会となりました。本大会では個人・組合毎の得点を競い合い、入賞チーム・入賞者には各青年部が持ち寄った景品が贈られました。チームワークもより一層高まり、皆さんに存分に楽しんでいただきました。

おめでとうございます！

1位	福井県保険代理業協同組合青年部 Aチーム
2位	福井県造園業協同組合青年部会 Cチーム
3位	福井県機械工業青年会 Bチーム



▲優勝した保険代理業協同組合 青年部Aチームと岩本会長

福井県レディース中央会 活動紹介

令和元年度 福井県中小企業団体中央女性部 視察研修のご案内

【日時】 令和2年3月5日(木)
10:00～13:30

「買う、食べる、学ぶ、体験する」味噌の複合施設で市場とニーズを創出
～株式会社米五「みそ楽」の取り組み～

【場所】 株式会社 米五
福井市春山2丁目15-26

今年度の視察研修は、複合施設「みそ楽」をオープンし、味噌の消費拡大やコト消費の需要獲得に取り組んでいる株式会社米五の工場見学・味噌づくり体験・味噌を取り入れた昼食会と内容盛りだくさんの会社見学会を実施いたします。

◆当日のスケジュール◆

10:00 会社説明・工場見学	12:30 昼食交流会
10:45 味噌づくり体験	13:15 店内見学

◆お問合せ◆

福井県中小企業団体中央会 企画振興課
女性部担当まで TEL: 0776-23-3042

令和元年度地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業

～FUKUIジョブフェア2019 テッペン企業研究会・テッペン合説 開催～

令和元年12月8日(日)FUKUIジョブフェア2019 テッペン企業研究会(主に大学3年生を対象とする業界研究会)・テッペン合説(主に大学4年生や一般求職者を対象とする合同企業説明会)がフェニックス・プラザにて同時開催されました。

主催は近畿経済産業局、福井県中小企業団体中央会が実施機関として行われ、両イベント参加企業数は合計70社を超え福井県内最大級の就職イベントとなりました。



▲テッペン企業研究会の様子



本イベントは、企業と参加者の交流を重視しており、他の就職イベントと比較して、自由度の高さを売りとしています。

参加企業から参加者に対して各社の会社概要や、業界の魅力等の情報提供及びPRが行われました。近年の売り手優位の情勢の中、合計参加者数は約150名でした。参加者からの声には「他の就職サイトでは出展していない多くの企業を見ることができた」、「知らなかった福井の企業を知ることができた」などがあり、参加者満足度は90%以上の結果となりました。



▲テッペン合説の様子



本イベントではホワイエスペースに履歴書写真サービス、就活メイクアップ実演相談、適職診断、交流カフェスペースなどのコーナーを設けました。これからの就職活動に役立てるため、また就職活動のちょっとした息抜きとして多くの参加者が利用していました。

企業組合特集 企業組合新ちゃんみそ

～企業組合新ちゃんみそとは～

福井県旧清水町(現福井市)の清水山新保地区に住む女性によって結成された「清水町大豆加工施設 青空グループ」が法人化され、今年10月に「企業組合新ちゃんみそ」が設立されました。当組合では「手作り、自然、健康」をコンセプトに味噌や大豆加工品の製造・販売を行い、「安心安全な福井の味」を消費者に楽しんでもいただけるよう心掛け、組合員が安心して働ける場の創出を目指しています。

また、新ちゃんみそや大豆を加工して作ったお菓子(きなこ豆)は地元の学校給食にも使用されるなど昔からこの地域に親しまれており、地域貢献として小学校の社会見学でみそづくり見学やみそづくり体験を行っています。



～地元素材にこだわった商品づくり～

当組合で作られる商品には地元大豆(里のほほえみ)と米(コシヒカリ)を使用し添加物は一切使わないというこだわりがあります。代表する商品「新ちゃんみそ」はEマークが付されており、麹づくりから研究し塩分をおさえながら約1年間じっくりとねかせ発酵させた昔ながらの味噌です。



Eマークとは？

福井県では、県内で生産された農林水産物を主原料に使用している加工食品や伝統技術により製造される特色ある加工食品を、「厳選ふくいのみ」として認証しています。

【条件】

- ・主要原材料は福井県産100%であること、または地域の伝統技術により製造される特色ある加工食品と認められること
- ・福井県内で製造されていること
- ・食品添加物の使用を極力抑えていること
- ・優れた味・品質の食品であること

～チームワークを活かしたみそづくり～

みそづくりは夏からの販売に向けて寒い時期12月～2月までの期間に行われます。米洗い、蒸し、かくはん、そして仕込みを4日間かけて行い、この4日間を1工程として期間中は繰り返し行います。みそづくりは重労働で大変な作業が多いですが、地元の人たちの集まりということもあり和気あいあいとした雰囲気で作業を行っています。また、作業をローテーションすることで1人1人の負担を軽減するなど工夫をしています。

～今後の取組み～

これまでは地元販売が中心でしたが、法人化を機に全国展開を目指し、各関係機関の支援を受けながら商談会に参加しています。今後はアンテナショップや県外の店舗での販売、取引先の開拓に取り組んでいきます。

～さばえものづくり博覧会2019が開催～

10月25日(金)から27日(日)、鯖江市郷陽会館においてさばえものづくり博覧会が開催されました。

ものづくりを通して持続性と発展性を持ち、未来への想いを広げる仕組みづくりとして、今回からSDGsをテーマに開催し、鯖江のものづくり産業が集結した新しいイベントとなりました。ブースでは鯖江を拠点とする企業・団体の展示やワークショップ、物販などが行われました。

ものづくりを目や耳など五感で感じ、ものづくりを深く知る展示「五感で感じるものづくり展」では、協同組合鯖江市繊維協会がレースや合成繊維、ニット、シルクなどを触って知ってもらおうとたくさんの繊維素材や商品がブースにならびました。また、越前漆器協同組合のブースには職人の技が光る作品がならび、来場者の目をひいていました。



～北陸技術交流テクノフェアが開催～

10月24日(木)、25日(金)、福井県産業会館において北陸技術交流テクノフェアが開催され、16,014人の来場者が訪れました。本会では、テクノフェアの併催として「福井ものづくり研究開発成果展」を実施し、平成24年度補正から平成29年度補正の補助事業実施企業の中より17者のブース出展を行ったほか、成果事例のパネル展示などでその成果を披露しました。

本成果展は、県内の産業展示会としては最大規模であるテクノフェアを活用し、ものづくり補助金の成果発表と採択企業の市場開拓等による事業化支援を目指すため実施したものです。出展企業からは取引のきっかけづくりに活用できそうだとの声がありました。



福井 技の祭典が開催

～「福井 技の祭典」が11月16日(土)、17日(日)の両日、
福井県産業会館で開催されました。～

熟練職人の技を来場者に披露する「製作実演」のほか、45歳以下の若手職人がその技を競い合う「技能・製作実演大会」、ものづくりの楽しさを知ってもらうための「ものづくり体験教室」が行われました。

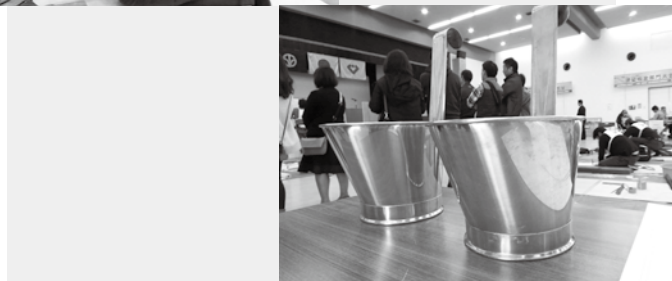
●製作実演

製作実演では職人たちが匠の技を披露しました。寸法からずれないように製作するのは至難の業ですが、職人たちは図面を見ながら丁寧に作業していました。

職人の技を間近で見た来場者からは感嘆の声があがっていました。



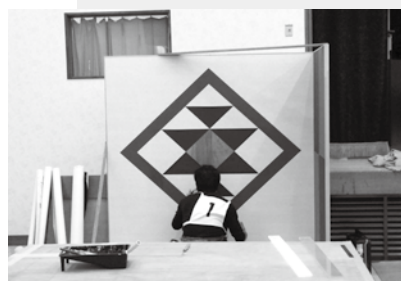
◀▼銅板から手桶を製作(県板金(工))



●技能・製作実演大会

和菓子、左官、建築板金、壁装仕上げの若手職人が大集合し、技術を競い合いました。壁装仕上げの部門では「クロス貼り」を課題とし、越前和紙壁紙貼りやビニールクロスのデザイン貼りを行いました。和紙の施工は高い技術が必要となり、職人の技量が問われる大会となりました。

左官部門では「蛇腹置き引き額縁」が課題とされ、多様な材料を使用する伝統工法の技を競い合いました。石膏で作った製品を定められた寸法でカットし額縁風に取り付けました。額縁の中央部分は自由課題とされ、それぞれの個性が光っていました。



◀クロス貼り(県インテリア事業協)



▼蛇腹置き引き額縁(県左官(工))

●ものづくり体験教室

ものづくり体験教室では、ミニ屏風作り(県インテリア事業協)、コケ玉作り(県造園業協)、フラワーアレンジメント(県花商協)、和菓子作り(県菓子(工))、銅板折鶴・甲作り(県板金(工))、ぴかぴか泥団子作り(県左官(工))が行われ、会場に訪れた子どもたちが賑わっていました。



◀親子で和菓子作り(県菓子(工))

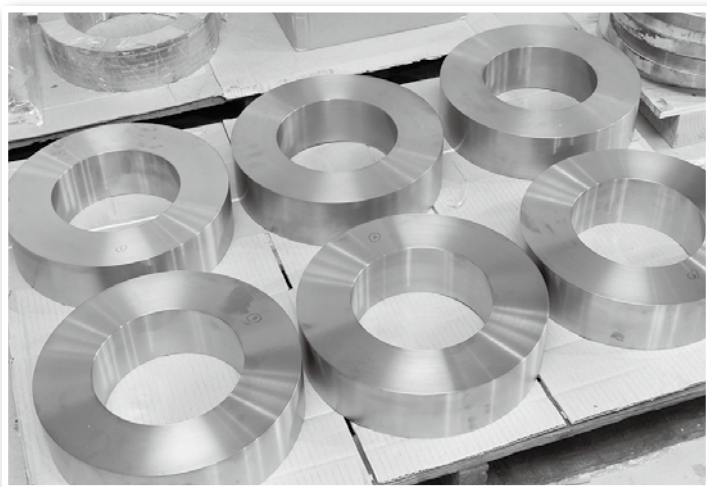
ものづくり補助金 活用事例

(ふくいのものづくり企業たち 平成27年度採択 成果事例集より)

株式会社 鯖江工業所

IoT社会に貢献する電子部品メッキ処理工程向けチタン製品の精密加工技術開発事業

鯖江工業所は、顧客となるメーカーの製造工程における自動化・省力化を図る機器・装置を、要望に沿って設計・製作している会社です。業種は幅広いですが、IoT (Internet of Things) が加速する近年では、電子部品の製造関連企業からの依頼が増えています。現在、自動車や通信機器などに搭載される電子部品の多くには「メッキ処理」が行われます。この処理ラインを製造する際に避けて通れないのが、チタン材の加工です。



小さなチタン材の加工はメガネ製造の現場で行われてきたが、大きなものの加工は難易度が高い。

▲グループ会社が製作しているリボン

チタンは高い硬度と耐熱性・耐腐食性を誇る優れた素材である反面、加工が非常に難しいものです。チタンを加工する切削工具のチップ(刃)が熱で壊れてしまうなど扱いが難しく、加工には高い技術が必要とします。メッキ処理部品以外にもチタン材加工の増加が見込まれるため、ものづくり補助金を活用し、最新CNC旋盤の導入を行いました。



▲導入したCNC旋盤



旋削、穴開けなど複合的な機能を備えた最新のCNC旋盤。チップの交換時期なども教えてくれる。自動プログラミング機能で、誰が操作しても均一な品質の製品が一定のスピード導入結果：チタン材の加工技術の飛躍的進化

今まで外注に頼ったり、作業を二度に分けて対応していた工程が一度で済むようになり、社内でスピーディーに処理できるようになりました。

加工精度も目標を上回り、コスト引き下げにも成功しました。

あらゆる場面で汎用性が高い最新旋盤の導入で、より顧客の要求に応えられる体制が整いました。



▲CNC旋盤で加工した部品を使った省力化の機械

チタン以外にも、様々な金属の加工で活用が見込める。

注目すべき成果

目標を越える加工精度と大幅な時間短縮。

旋削は目標とする $\pm 10\mu\text{m}$ を上回る $7\sim 8\mu\text{m}$ の誤差で安定加工することが可能になった。従来34時間だった加工時間も、8時間と大幅に削減することができた。

注目すべき成果

コストダウンにより競争力が向上。

加工時間の短縮と作業工程の簡略化により、製造コストを下げることができ、部品一個当たり347,300円が253,700円と大幅なコスト削減に成功し、競争力の飛躍的な向上に繋がった。

今後の展望

IoT社会で求められるチタン加工が自在に。

IoT社会が加速する現代、これからの製造業では必須ともいえるチタン材の加工が、社内に対応可能になった。あらゆる要望に柔軟に対応できる体制が整い、受注する分野もさらに広がることが期待される。また、2007年に中国・蘇州市に工場を設立。現地の日系企業を中心にお客様の御要望に基づき、生産設備の設計及び製作を行い自動化・省力化の手助けを行っている。海外からの研修生も受け入れ、さらにグローバルな視点を持って、ものづくりに今後も取り組んでいく。

いつ起こるかわからない地震に備えて

『地震危険補償特約』



組合員である中小企業者や個人事業主の皆さんを
地震等の自然災害から守り、事業継続を可能とする特約です！

地震危険補償特約で万が一に備えましょう！

火災



地震により火災が
発生し家が焼失した

地震



地震により
家が倒壊した

津波



津波により
家が流された

 **福井県火災共済協同組合**

〒910-0854 福井市御幸1丁目1番1号(FM会館2階) TEL(0776)22-6000 FAX(0776)22-7471

人材の確保と企業の保全のために

——中央会——

特定退職金 共済制度

●特 色

1 事業主が負担する掛金は加入従業員1人あたり月額
30,000円まで損金計上可能（所得税法施行令第64条・
法人税法施行令第135条）

2019年2月現在の税制に基づいた記載です。今後税制
改正が行われた場合には記載の内容と相違する場合があ
ります。

2 掛金納入月数60月以上の従業員が死亡以外の事由によ
り退職した場合、年金による受取が可能

※詳しくは、福井県中小企業団体中央会の退職金共済規程
および特定退職金共済制度パンフレットを必ずご覧くだ
さい。

資料の請求とお問い合わせ

福井県中小企業団体中央会

福井市大手3丁目7-1 ☎(0776)23-3042

引受保険会社 大樹生命保険株式会社

三井-KB-2018-787

印 章・ゴム印・名 刺・ハガキ

江川堂印房(株)

福井市NHK前 TEL(0776)22-4279・27-3656・FAX26-1150



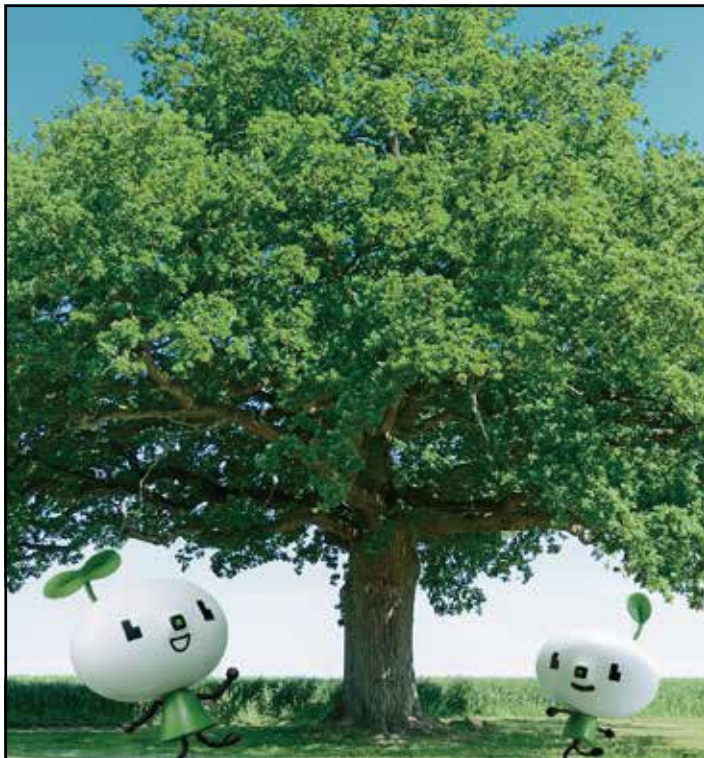
河和田屋印刷株式会社

福井本社 / 〒918-8108 福井市春日3丁目620番地 TEL.(0776)35-3333(代)
東京本社 / 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目21-13 TEL.(03)3200-7777(代)
E-mail kawadaya@ruby.ocn.ne.jp

ココロを表現する

想像力が色づく

豊かな感性と確かな技術。



BESTパートナー
ALL for ALL. 大樹生命
ひとつひとつの、夢によりそう。 日本生命グループ

よりそう保険。



無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

2019年4月1日より、三井生命は大樹生命に社名を変更しました。

大樹生命保険株式会社 福井支社

〒910-0005 福井県福井市大手3-14-9 商工中金 E・S 福井ビル TEL:0776-24-1124
<https://www.taiju-life.co.jp/>

B-2019-1111 (2019.4)
使用期限 2020.3.31

エルガイアおい – エネルギーと地球の未来を考える体験型施設 –



EL-GAIA
OHI
エルガイアおい



バーチャル見学ツアーでは、原子力発電所をCGで再現。迫力あるVR体験を交え、普段は入ることができない原子力発電所の中を巡ります。

VR体験が出来るよ!



●所在地 大飯郡おい町成海字1号2番
(「うみんぴあ大飯」内)
●電話 0770-77-2144

●開館時間 9:00 ~ 17:00
●休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)
年末年始(12月29日~1月3日)

～みなさまのご来館をお待ちしております～



商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

01.

全国ネットワーク支援

全国ネットワークで、
企業間の連携をサポート。

47都道府県に広がる店舗網や、7万社以上のお客さまとのリレーションを活かし、商工中金はビジネスマッチングや事業承継・M&Aなど、企業の縁結びをサポートします。

02.

組合支援

中小企業組合の活動を、
情報と金融でサポート。

個々の企業では解決しきれないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、組合運営のフォローや情報提供、ご融資まで、組合活動を継続的にサポートします。

03.

海外展開支援

海外進出を、情報と金融で
継続的にサポート。

海外拠点や現地の政府機関、提携金融機関とのネットワークを活かし、商工中金はお客さまの海外進出検討段階から現地での事業拡大ニーズまで、幅広くサポートします。



人を思う。未来を思う。

商工中金

福井支店 0776(23)2090

〒910-0005 福井市大手3-14-9

<https://www.shokochukin.co.jp/>